

顕現後第4主日

特禱・詩編・聖書日課・代禱

(聖書日課は聖書協会共同訳)

◆特 禱

かみ 神よ、あなたはみ子^こを世^よに現^{あらわ}して、あくま わざ 悪魔の業^{わざ}を
ほる 滅ぼし、わたしたちを神の子^{かみ こ}、えいえん の命^{いのち}を継ぐ
もの 者としてくださいました。どうかこの希望^{きぼう}によつ
てみづか 自らを清く保ち、きよ たも み子が栄光^{えいこう}とみ力^{ちから}をもつ
て再び来られるとき、み姿^{すがた}に似る者^{にもの}とならせて
ください。ちち 父とせいれい とともにいつたい 一体であつてよよに
い しはい 生き支配^{しはい}しておられる主^{しゅ}イエス・キリストよつて
ねが お願^{ねが}いいたします。アーメン

◆エレミヤ書 1:4~10

⁴ 主の言葉が私に臨んだ。

⁵ 「私はあなたを胎内に形づくる前から知っていた。
母の胎より生まれ出る前にあなたを聖別していた。
諸国民の預言者としたのだ。」

⁶ そこで私は言った。

「ああ、わが主なる神よ
私はまだ若く

どう語ればよいのか分かりません。」

⁷ しかし、主は言われた。

「『まだ若い』と言ってはならない。

むしろ、私があなたを遣わす相手が誰であろうと
赴いて、命じることをすべて語れ。

⁸ 彼らを恐れてはならない。

この私^{わたし}があなたと共にいて、救い出すからだ
——主の仰せ。

⁹ 御手を伸ばし、私の口に触れ

主は言われた。

「さあ、私はあなたの口に私の言葉を授けた。

¹⁰ 見よ、今日、私はあなたを

諸国民、諸王国の上に任命する。

引き抜き、壊し、滅ぼし、破壊し

あるいは建て、植えるために。」

◆詩編 第71編 1~6、15~17

1 主^{しゅ}よ、あなたのもとにわたしは逃^{のが}れる || とこ
しえに恥^{はじ}を受け^うけないように

2 あなたの正義^{せいぎ}でわたしを救^{すく}い || あなたの耳^{みみ}を
わたしに傾^{かたむ}け、助け^{たす}け出して^だください

3 身を避^さける岩^{いわ}、わたしを救^{すく}う砦^{とりで}となつてくだ
さい || あなたはわたしの岩^{いわ}、わたしの城^{しろ}

4 わたしの神^{かみ}よ、あなたに逆^{さか}らう者^{もの}から || 不正^{ふせい}
を行^{おこな}う残酷^{ざんぎやく}な者^{もの}の手^てからわたしを救^{すく}つてく
ださい

5 主^{しゅ}よ、あなたはわたしの希望^{きぼう} || 主^{しゅ}よ、あなた
はわたしの若^{わか}いときからの支^さえ

6 わたしが生^うまれたときから、あなたはわたしの
寄^よりどころ || あなたはわたしを母^{はは}の胎^{たい}から取
り出^だしてくださった

15 わたしは昼^{ひる}も夜^{よる}もあなたの正義^{せいぎ}と || 救^{すく}いの
み業^{わざ}を告^つげ知^しらせる

16 主^{しゅ}の力^{ちから}あるみ業^{わざ}を語^{かた}り || 主^{しゅ}よ、あなたの
ものである正義^{せいぎ}をわたしはほめ歌^{うた}う

17 あなたは若^{わか}いときからわたしを導^{みちび}いてくだ
さつた || わたしは今^{いま}も、あなたの不思議^{ふしぎ}なみ
業^{わざ}を告^つげ知^しらせる

◆コリントの信徒への手紙 I 14:12~20

¹² 同じように、あなたがたも霊の賜物を熱心に求
めているのなら、教会を造り上げるために、それ
をますます豊かに受けるように求めなさい。

¹³ こういうわけで、異言を語る者は、それを解き
明かすことができるように祈りなさい。¹⁴ 私が異
言で祈るなら、私の霊は祈りますが、理性は働い
ていません。¹⁵ では、どうすればよいのでしょうか。
霊で祈り、理性でも祈ることにしましょう。
霊でほめ歌を歌い、理性でもほめ歌を歌いましょ
う。¹⁶ さもなければ、あなたが霊で祝福しても、初
心者の立場にある者は、どうしてあなたの感謝に

「アーメン」と言えるでしょうか。あなたが何を言っているのか、彼には分からないからです。¹⁷あなたが感謝するのは結構ですが、そのことで他の人が造り上げられるわけではありません。¹⁸私は、あなたがたの誰よりも多くの異言が語れることを、神に感謝します。¹⁹しかし、教会では、異言で一万の言葉を語るよりも、他の人たちを教えるために、理性によって五つの言葉を語るほうを取ります。

²⁰きょうだいたち、物の考え方については子どもとなつてはいけません。悪事については幼子となり、考え方については大人になりなさい。

◆ルカによる福音書 4:21~32

²¹そこでイエスは、「この聖書の言葉は、今日、あなたがたが耳にしたとき、実現した」と話し始められた。²²皆はイエスを褒め、その口から出て来る恵みの言葉に驚いて言った。「この人はヨセフの子ではないか。」²³イエスは言われた。「きっと、あなたがたは、『医者よ、自分を治せ』ということわざを引いて、『カファルナウムでいろいろなことをしたと聞いたが、郷里のここでもしてくれ』と言うに違いない。」²⁴そして、言われた。「よくしておく。預言者は、自分の故郷では歓迎されないものだ。

²⁵確かに言うておく。エリヤの時代に三年六か月の間、雨が降らず、全地に大飢饉が起こったとき、イスラエルには多くのやもめがいたのに、²⁶エリヤはその中の誰のもとにも遣わされないで、シドン地方のサレプタにいるやもめのもとにだけ遣わされた。²⁷また、預言者エリシャの時には、イスラエルには規定の病を患っている人が多くいたが、シリア人ナアマンだけが清められた。」²⁸これを聞いた会堂内の人々は皆憤慨し、²⁹総立ちになって、イエスを町の外へ追い出し、町が建っている山の崖まで連れて行き、突き落とそうとした。³⁰しかし、イエスは人々の間を通り抜けて立ち去られた。

³¹イエスはガリラヤの町カファルナウムに下って、安息日には人々を教えておられた。³²人々はその教えに驚いた。その言葉に権威があったからである。

代祷項目

★世界の教会とそれに連なる人びとのため

【世界の聖公会】 アングリカン・コミュニオン インド洋聖公会 ようせいこうかい

【日本聖公会】 しゅうじょかい ナザレ 修女会のため。日本聖公会 にっぽんせいこうかい 管区・教区・教会の婦人会活動をはじめさまざまな女性たちの働きのため じょせい

【東京教区】 おおもりせい 大森聖アグネス 教会、日韓在日・日韓交流の諸活動、関東3教区生野委員会、主 きょうひせんしや 教被選者マリア・グレイス笹森田鶴司祭のこれからの歩みのため あゆ

【北関東教区】 くまがやせい 熊谷聖パウロ 教会、被献日(2/2)にあたり、日本聖公会婦人会、北関東教区婦人会、北関東教区婦人会総会、各教会婦人会のため。教会の集うすべての女性のため にっぽんせいこうかい

【メリーランド教区】 せい 聖パウロ 教会、聖アン 教会、せい 聖ヤコブ礼拝堂、せい 聖ヤコブ学院 せい

【エルサレム教区】 せい 聖マタイ 教会 せい

【NCC】 にほん 日本バプテスト同盟、にほん 日本バプテスト連盟 れんめい

【信施奉献先】 じょせい 女性の家HELP いえ

★神の愛と正義による平和と和解の実現のため

ことにパレスチナとシリアの平和のため、ミャンマー、アフガニスタンの平安のため、平和と正義の実現を求めて活動している人々のため

★身近な人々との交わり、教会の交わりのため

ことにこの地域に生活する人々、教会に関わる諸団体・諸施設の営みを覚えて。入信志願者のため、また志願者が与えられるため

★悩み、悲しみまた困難のうちにある人々のため

- ・療養中・ご高齢の人々
- ・東日本大震災および自然災害による犠牲者と被災者、支援する人々、原発事故のために悩んでいる人々
- ・暴力や犯罪、差別や貧困のため、困難な生活を余儀なくされている人々
- ・新型コロナウイルス感染症の苦しみ、不安の内にある人々、医療看護に携わっている人々。ことに職を失って路上生活を余儀なくされたり、生活が困難になった人々、その方々を支える人々
- ・一人で悩み、苦しんでいる人が教会につながり、神さまに近づくことができるように

★逝去された人びとのため

- ・今週、逝去記念日を迎える人々のため